

## 平成 26 年度 手話通訳技能認定試験問題

### Ⅲ 手話通訳のあり方

### Ⅳ 国 語

#### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙（マークシート）は別に配る。解答用紙（マークシート）は、一枚で、左半分は「Ⅲ 手話通訳のあり方」、右半分は「Ⅳ 国語」の解答欄になっている。
3. 解答用紙（マークシート）に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙（マークシート）の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙（マークシート）の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙（マークシート）の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

# 解答用紙（マークシート）の記入例

## 1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「情文太郎」で受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

フリガナ	ジョウブン タロウ
氏名	情文太郎

受 験 番 号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	●	●	⑩	⑩	⑩

### 注 意 事 項

- 必ず鉛筆・シャープペンシル(HB)を使用すること。
- 受験番号欄及び解答欄は、次の正しい例のようにマークすること。  
正しい例 (○ → ●)  
悪い例 (○ → ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~)
- マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみ出さないように注意すること。
- マークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してから、マークし直すこと。

## 2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙（マークシート）に記入すること。

[例]

**1** 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

- 青 森
- 東 京
- 大 阪
- 熊 本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

### Ⅲ 手話通訳のあり方

1 次の文章の（ ）にあてはまる語または語句を、下の中から一つ選びなさい。

一般財団法人全日本ろうあ連盟は、厚生労働省の平成24(2012)年度障害者総合福祉推進事業の一つとして「手話通訳者等の派遣に係る要綱検討事業」を実施した。その報告書によると、個人で手話通訳を利用した時の内容は、多い順に（ ）が64.8パーセント、役所での手続相談が31.8パーセント、教養・文化活動が22.9パーセントであった。

1. 医療
2. 冠婚葬祭
3. 自治会等地域活動
4. 就職・面接

2 「手話通訳士倫理綱領」(平成9(1997)年 日本手話通訳士協会)に示されている事項として正しいものの組合せを、下の中から一つ選びなさい。

- ア：秘密の保持（職務上知り得た個人や関係者の情報の秘密を保持する。）  
イ：信用失墜行為の禁止（信頼を損ねる行為を行わない。）  
ウ：専門的力量的向上（知識や技術の向上に努め、専門的力量的向上させる。）  
エ：情報の共有（他の専門職と協働するために連絡、調整を行う。）

1. ア・イ
2. ア・ウ
3. イ・エ
4. ウ・エ

3 次の文の（ ）にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

手話通訳が介在するコミュニケーション支援や社会的支援において、通訳利用者本人の力を高め、主体的に問題解決ができるよう支援することを（ ）と呼ぶ。

1. エンパワメント (empowerment)
2. コーディネーション (coordination)
3. ファシリテーション (facilitation)
4. マッピング (mapping)

- 4 次の事例を読み、この際の登録手話通訳者の対応として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

【事例】

聴覚障害者K（男性 55 歳）は、工作中的の怪我<sup>けが</sup>がきっかけで会社を辞めた。その直後から飲酒がひどくなり、妻Sとも離婚した。ハローワークで求職活動を行ったが、紹介された会社面接の日時に連絡もなく現れなかった。その後、Kは、障害者就業・生活支援センターで支援を受けることになった。Kの手話通訳依頼により、登録手話通訳者Oが障害者就業・生活支援センターに数回同行して手話通訳を担当した。

1. 相談時のKの態度が良好でないと思い、自らの経験に基づいて就労や生活の心構えについて教示した。
2. Kの元妻だったSと顔なじみだったので、生活態度を改めるようSから説得してもらおうとした。
3. 障害者就業・生活支援センターがKの対応に苦慮しているように感じ、手話通訳者派遣事業所に対して関係機関によるケース会議の開催を提案した。
4. Kのアルコール依存が問題であると感じ、アルコール依存者の自助グループを知っていたので、自助グループの集まりにKを連れて行った。

- 5 次の文章は、言語の獲得に関するものである。( )にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

赤ちゃんは、生まれてすぐは泣き声しか出さないが、生後6～8週間ぐらいで、クーとかアーという声を発するようになる。これを(ア)という。その後、生後6～8か月には母語の(イ)を多く含んだ音節からなる(ウ)音声を発するようになる。9か月頃には、日本語を母語とする両親に育てられた、聞こえる赤ちゃんの場合は、子音と母音を組合せた「バーバーバー」などという声を出すようになる。

- |            |       |         |
|------------|-------|---------|
| 1. ア：クーイング | イ：音素  | ウ：意味のない |
| 2. ア：促音    | イ：無声音 | ウ：意味をもつ |
| 3. ア：長音    | イ：有声音 | ウ：意味をもつ |
| 4. ア：バブリング | イ：形態素 | ウ：意味のない |

- 6 音声言語が「線条性」をもつことを示す文として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 一人の人が同時に二つの語を発声することはできない。
2. 音声には、母音と子音が存在している。
3. 音の数は有限であるが、そこから作られる文の種類は無限である。
4. 一つの文に、複数の主語と述語が含まれる場合がある。

**7** 日本手話の語のなりたちは、実在するものの外観や動作を写像するものなど、さまざまに分類される。なりたちが異なる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

1. 「男」と「お金」
2. 「木」と「責任」
3. 「北」と「中」
4. 「猫」と「魚」

**8** 日本人の「察しの文化」に関する記述として適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 意味の解釈を相手に委ねるパターンを形成しがちである。
2. 自分が知っていることは、他人も知っていると思いがちである。
3. 説明は、合理性・明示性が強い。
4. 人々が多くの了解事項を共有していると認識する。



- 9 次の文章は、聞こえない子どもと聞こえる親とのコミュニケーションに関するものである。( ) にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

聞こえない子どもの場合、周りに手話環境がなく、手話を覚える機会がない場合には、(ア)で聞こえる親とコミュニケーションをとることになる。そのとき、その家族だけで通じる(イ)が生まれる。最近では(イ)を研究した結果、人間が生得的にすべての言語に共通する構造を潜在的にもっていることがわかった。つまり、人間には(ウ)が存在すると考えられる。

- |              |          |        |
|--------------|----------|--------|
| 1. ア：アイコンタクト | イ：ジャーゴン  | ウ：普遍文法 |
| 2. ア：アイコンタクト | イ：ホームサイン | ウ：個別文法 |
| 3. ア：ジェスチャー  | イ：ジャーゴン  | ウ：個別文法 |
| 4. ア：ジェスチャー  | イ：ホームサイン | ウ：普遍文法 |

- 10 次の文の( ) にあてはまる適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

話者が言葉以上の意味を会話に含める際、通訳者は会話における結束性と首尾一貫性を利用し、( )しながら、コミュニケーションを担うことが期待される。

1. 照応
2. 推意
3. 直示
4. 表意

11 次の文は、手話通訳モデルに関するものである。( )にあてはまる最も適切な語を、下の中から一つ選びなさい。

コミュニケーション促進モデルでは、手話通訳者はコミュニケーションの場面に影響を与えない( )な存在であるべきだとされている。

1. 受動的
2. 静的
3. 中心的
4. 中立的

12 音声言語の通訳の形態に関する記述として正しいものの組合せを、下の中から一つ選びなさい。

ア：コミュニティー通訳の分野では、ウィスパリング通訳は求められない。

イ：コミュニティー通訳の業務において、逐次通訳で一番多い形態は、ダイアログ（対話）通訳である。

ウ：外国では対面通訳と比べ、電話通訳はレベルの高い通訳者が行う業務とされている。

エ：逐次通訳では、通訳を行う一つの区切りが5分以上になることはない。

1. ア・イ
2. イ・ウ
3. イ・エ
4. ウ・エ

13 通訳の方法に関する記述として適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 同時通訳では、瞬時に言葉を訳すため、ノートテイキングの必要性はない。
2. 逐次通訳は、同時通訳と比べ認知負担が少ないため、複数で通訳を行うことはない。
3. 逐次通訳では、サイト・トランスレーション（原稿訳読）は行われない。
4. 複数の言語が介在するリレー通訳では、ピボット言語が存在する。

14 次の文の（ ）にあてはまる最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

表現者が表現した手話または音声言語を1～3語遅れてまねをして、同じように表現することを（ア）といい、主に（イ）を高めるトレーニングの一つと考えられている。

1. ア：イントラ・リンガル (intra-lingual)  
イ：表現力
2. ア：シャドーイング (shadowing)  
イ：実践技術
3. ア：サマリー (summary)  
イ：翻訳技術
4. ア：デカラージ シャドーイング (decalage shadowing)  
イ：記憶力

15 通訳に必要な技術である集中力や記憶力を向上するための訓練方法として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. クイック レスポンス (quick response)
2. スラッシュ リーディング (slash reading)
3. ノートテイキング (note-taking)
4. ラギング (lagging)

16 平成 25(2013)年3月 27 日に厚生労働省は「地域生活支援事業における意思疎通支援を行う者の派遣等について」を都道府県・指定都市・中核市に通知した。ここでは都道府県および市(区市町村)それぞれの「意思疎通支援事業実施要綱」が示されている。市(区市町村)の実施要綱に書かれていないものはどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 派遣を申請することのできるものは、聴覚障害者などに加え、その家族、聴覚障害者団体、手話通訳又は要約筆記を必要とする個人若しくは団体、不特定多数の者が参加する催しを開催するときに聴覚障害者等が参加することを見込む公共機関及び団体、その他、市(区市町村)長が必要と認めるもの。
2. 派遣の対象から除かれるものは、申請者の居住する県(都道府県)外の政治団体活動、営利活動、宗教団体活動である。
3. 市(区市町村)長は、この事業に従事する意思疎通支援者の健康と安全の確保に努めなければならない。
4. 意思疎通支援者は、その責務として、手話通訳又は要約筆記の技術、聴覚障害者等に関する知識の向上に努めなければならない。

**17** 2013(平成25)年12月10日に南アフリカで行われた南アフリカ元大統領ネルソン・マンデラ氏の追悼式での手話通訳が問題となった。これに対してWFD(世界ろう連盟)、WASLI(世界手話通訳者協会)は「マンデラ氏の追悼式の手話通訳に関するWFD-WASLI共同声明」を同年12月11日に出した。この声明文で述べられていないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. あらゆる公共行事における質の高い手話通訳サービスが重要である。
2. 研修を受けた有資格通訳者を採用すべきである。
3. 障害者権利条約に基づき、手話言語法を各国で制定すべきである。
4. ろうの聴衆に保障されている情報アクセスを確保するのは主催者の責任である。

**18** 相談援助過程におけるアセスメントについて説明しているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 相談に来た人と初めての面接を行い、受理の可否を決定すること。
2. 情報収集、情報の整理と分析、目標や計画、援助の方向づけを行うこと。
3. 問題解決に向け、目標およびそれを達成するための方策を定めること。
4. 援助がどのように行われているか、解決の問題の変化があるかを評価すること。

19 環太平洋地域における経済連携協定にあたるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. E P A
2. T P P
3. O D A
4. W T O

20 さまざまな情報メディアが利用されている昨今では、著作権など知的財産権の問題が重要になってきた。知的財産権に関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. インターネットで公開されているものは、著作権には関係しない。
2. 講演会の手話通訳を担当した際に、あとで自己学習するために通訳場面をビデオ録画するには、講演者の許可が必要である。
3. コンピュータ・プログラムは著作物に該当する。
4. 書籍の一部をコピーして自分の勉強の資料とするのは、著作権の侵害にはあたらない。

# IV 国 語

I 次の文章は、「子どものウソについて」(佐々木正美 平成25(2013)年11月25日『暮らしの手帖 67』)の一部です。読んで、下記の①～⑤の問題に答えなさい。

子どもに限らず、人間はだれでもウソをつきます。

ア 人間は自尊心を守るために、ウソをつかなければなりません。みじめな自分を相手に知られることが辛いので、いろいろな程度や内容において言い繕うことは、だれもがすることです。

イ、自分が考えたり<sup>i</sup>思っていることを、そのまま伝えると、相手を傷つけたり、不愉快にするとわかっているときにも、適度に言い繕って、自分の気持ちをありのまま語ったり<sup>ii</sup>はしません。

私たちは普通、相手との関係のありかたを意識し、自分のことと相手のことを思いくらべながら、さまざまなことをさまざまな程度に、内容を変えたり、言い方の強さを工夫したり<sup>iii</sup>して、話をしています。そんなとき、私たちは、時として自分の思いや実際の内容とは正反対なことを言うことがあります。

ウ ウソをつくという行為です。

ですからウソは、まず自分を、そして相手を、不愉快にしたり<sup>iv</sup>傷つけたりすることがないように、内容や程度を改変することであり、本来は悪意があつて言うことではありません。そのことを、幼い子どもでも実感しているのですが、子どもがウソをついたと分かったときの母親の脳裏<sup>v</sup>には、その認識があまりないようです。

多くの場合、「それはちがうじゃないの！」と、頭から否定し、親が感情的になってしまって、子どもの自尊心を大きく傷つけるような叱り方をしてしまいます。そうなる叱られた子どもは、そのあとバレないようなウソをつこうと、上手にウソをつく努力をするようになっていきます。

自分が傷つかないように、相手を不愉快にしないようにと、ウソの根源は、むしろ美しい心や気持ちから始まるものなのです。ですから、ウソをついた子どもの気持ちを思いやり、上手に接することが、親としてなにより大切です。



1 文章中の「ア」、「イ」にあてはまる語の組合せとして最も適切なものを、  
下の中から一つ選びなさい。

1. ア：初めに      イ：次に
2. ア：例えば      イ：しかし
3. ア：まず        イ：また
4. ア：つまり      イ：そして

2 文章中の下線部 i ~ iv の語の意味用法が、他の三つと違うものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 自分が考え<sup>i</sup>たり思っていることを、そのまま伝えると、
2. 自分の気持ちをありのまま語<sup>i</sup>ったりはしません。
3. 内容を変えたり、言い方の強さを工夫<sup>ii</sup>したりして、話をしています。
4. そして相手を、不愉快にし<sup>iii</sup>たり傷<sup>iv</sup>ついたりすることがないように、

3 文章中の「ウ」にあてはまる語として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. それ
2. それこそ
3. それは
4. それも

4 文章中の下線部 v「裏」と、部首が同じ漢字を、下の中から一つ選びなさい。

1. 畏
2. 京
3. 初
4. 理

5 筆者の考えと一致するものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 子どもがウソをついたときには、感情的にならず、思いやりをもってその間違いを正すべきである。
2. 子どもがウソをついたときには、間違いを指摘するのではなく、子どもの気持ちを思いやるべきである。
3. 子どもの自尊心を傷つけるような叱り方は、子どものウソを上手にするだけなので、避けるべきである。
4. 人間ならだれでもウソをつくということを認識し、子どもがウソをついたときにも、許すべきである。

Ⅱ 下記の6～20の問題に答えなさい。

6 次の文章の（ ）にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

現代日本語のハ行音は、直音が「はひふへほ」、( ア )が「ひゃひゅひよ」に整理されているが、直音を発音してみると、「は・へ・ほ」と「ひ」「ふ」とでは、子音が異なっている。「は・へ・ほ」の子音は、声門音の[h] (ただし、「へ」は、調音位置が声門の上部、( イ )寄りになるので、「は・ほ」とは別に扱うこともある)、「ひ」の子音は、( ウ )の[ç]、「ふ」の子音は、( エ )の[ɸ]である。

- |                            |                         |         |         |
|----------------------------|-------------------------|---------|---------|
| 1. ア：清音                    | イ：喉頭                    | ウ：歯茎音   | エ：歯茎口蓋音 |
| 2. ア：促音                    | イ：咽頭                    | ウ：軟口蓋音  | エ：歯茎音   |
| 3. ア：濁音                    | イ：気管                    | ウ：両唇音   | エ：軟口蓋音  |
| 4. ア：拗 <small>よう</small> 音 | イ：口蓋垂 <small>がい</small> | ウ：歯茎口蓋音 | エ：両唇音   |

7 現代日本語の「進歩」の「ん」と同じ発音のしかたになる撥音「ん」を含む語を、下の中から一つ選びなさい。

1. 安心
2. 音楽
3. 困難
4. 洗髪

8 現代日本語で広く用いられている共通語のアクセント（東京アクセント）で、「寒い」と同じアクセントの語を、下の中から一つ選びなさい。

1. 暑い
2. 遅い
3. 軽い
4. 遠い

9 下の文の下線部「敷居が高い」の意味として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

久しぶりに会いたいけれど、敷居が高いからなあ。

1. 不義理をしたので行きにくい。
2. 中に入れる人を選別する。
3. 上品なので入りにくい。
4. あまり人を招かない。

10 類義語の組合せとして適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 技量 —— 手腕
2. 債務 —— 債権
3. 次第 —— 順序
4. 有名 —— 著名

11 下線部の熟語の表記が正しくないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. この勝負には成算がある。
2. 絶体絶命の危機に陥る。
3. 野生的な生き方をしたい。
4. 疑う余地がない。

12 下線部の漢字の使い方で正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 空気を入れ変える
2. 反省して身を謹む。
3. 海に望むホテル。
4. 解決を図る。

13 下線部の読みが同じ組合せのものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 鐘楼 —— 児童
2. 多忙 —— 亡者
3. 發揮 —— 軍旗
4. 涙腺 —— 泉下

14 下線部の語が、「労使交渉でベアを実現する。」というときの「ベア」と、成り立ちが同じものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 政府主導でインフラを輸出する。
2. 春のコーデはこれで決まり。
3. コンサル社長が賄賂を認めた。
4. ワーホリで国際的な視野を広げる。

15 「発光ダイオード」を表す略語を、下の中から一つ選びなさい。

1. L C C
2. L E D
3. L S D
4. L T E

16 次の文の（ ）にあてはまる語として適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

下宿の奥さんの作る日本料理に毎日舌鼓を（ ）しました。

1. 打ち
2. たたき
3. 鳴らし
4. 巻き

17 次の文の下線部「間もない」に係る語のまとまりを、下の中から一つ選びなさい。

京都に着いて間もない満月が美しい或る夜のことでした。

1. 満月が
2. 美しい
3. 或る
4. 夜の

18 昭和61(1986)年7月1日の内閣告示第一号「現代仮名遣い」の本則に照らして、仮名遣いが適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 野の草花がたけづつに生けてある。
2. すは一大事とばかり駆けつけた。
3. 台風でいちぢるしい被害が生じた。
4. 割り込みについいきどうってしまった。

19 昭和48(1973)年6月18日の内閣告示第二号「送りがなの付け方」の本則に照らして、送りがなが適切でないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 戒める
2. 妨げる
3. 退ける
4. 確める

20 敬語の使い方が適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. チケットを配らせていただきます。
2. お分かりになりにくい点はございませんか。
3. このパンフレットはもうご覧になりましたか。
4. 不審なものをお見かけいたしましたら、お知らせください。